



遠軽町白滝



世界中からお客様が農業体験にいらっしゃいます

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

えづらファーム

【遠軽町白滝】

遠軽町白滝から「農村、農業の魅力」を発信

はじまりは？

私たちは東京在住の会社員でした。仕事は充実していましたが、もっと家族と共に過ごせる仕事がしたく、北海道で農家になることを決めました。3年間の農業研修を経て、2012年に遠軽町白滝に畑作農家として新規就農しました。私たちは農家になってからここでの暮らしや農業という仕事に夢中になり、「農村や農業の魅力や素晴らしさ」を胸をはって1人でも多くの人に伝えていきたいと感じ、作物生産を基本に、それに留まらない様々な事業や活動を始めました。

おもな活動

42haの農地での畑作農業を基幹に、農業や農村の素晴らしさを広める為の様々な事業を展開しています。

- ・付加価値をつけた作物の通信販売（年間約1000箱）
- ・住込みボランティアの受入れ（年間約80名 ※2019年）
- ・農家民宿の経営（年間のべ約500名 ※2019年）
- ・農場アクティビティの提供（畑ツアー、収穫体験、ピザ窯料理等）（年間約250名 ※2019年）
- ・農業を通じた企業研修の受入れ（東京のIT企業等 年数回）
- ・農作物加工品の製造販売（冷凍じゃがいもの販売）



ジャガイモ食べ比べセット

ここが自慢

【農業を通じて、関係人口の創出】

受入れをしている住込みボランティアが、ここでの生活を通して「自分の夢が見つかった」と言われることにやりがいを感じます。また、ボランティアを近隣の農家に派遣することもあります。民宿には世界中から宿泊者が来てくれ、畑ツアー等を楽しんでいます。都会の子どもが「初めて土の上を歩いた」、「テントウムシを見た」と感激する姿に農村の恵まれた環境を再認識しています。企業研修では、「事務系職種の社員が協力して汗を流すことで、チームワークが深まり離職率が下がった」と聞き、農業の無限の可能性を感じます。冷凍じゃがいもの素揚げが、道の駅遠軽で提供され、「美味しい」を通して地域の魅力を知ってもらおう一助になれば嬉しいです。



ビートの収穫作業を終えた瞬間のボランティア

連絡先

代表者名：江面 暁人さん／設立：2012年／会員：5名

住所：遠軽町白滝北水湧別152-3

電話番号：0158 - 48 - 2050

F A X：0158 - 48 - 2050

E-mail：ezurafarm@gmail.com

U R L：www.ezurafarm.com